

風評払拭に一役
TOKYO MXが福島県いわき市を応援
地域ブランド「常磐もの」のCMを放送

2017年10月1日(日)～放送開始



福島県
いわき市

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社 (TOKYO MX) では、10月1日(日)から福島県いわき市のCMを放送します。

このCMはいわき市が、福島第一原発事故による風評を払拭するため、同市水産業の地域ブランドである「常磐もの」^{じょうばん}を東京の消費者にも広く知ってもらい、消費・販売を促すために制作されたもので、TOKYO MXでのみ放送されます。

いわき市では、風評払拭に向けて様々な取り組みを行っておりますが、水産物などは震災前までの消費水準には戻っていない現状があります。

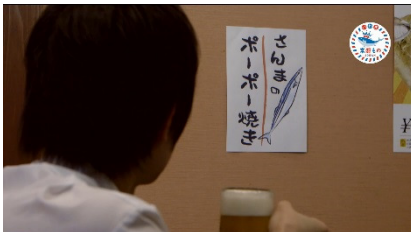
TOKYO MXではCMの放送を通じて、東京の視聴者へいわき市産水産物「常磐もの」の魅力を知ってもらい、風評の払拭に一役買うことができると考えております。

《CM放送概要》

【放送期間】10月1日(日)～10月31日(火)

【CM秒数】30秒

【CM放送本数】100本



【「常磐もの」とは】

いわき市で水揚げされた水産物は、震災前から築地市場等の水産関係者の間で「常磐もの」として高く評価されてきました。また、市内の水産関係者も「常磐もの」という言葉に誇りを持ち、大事にしてきました。

そこで、いわき市では、平成27年10月から水産業の地域ブランド「常磐もの」を立ち上げ、市内の水産関係者が一体となって、いわき市水産物のおいしさ等の魅力や携わる人々のまじめな心意気を伝えるため、この「常磐もの」をキーワードに、各種プロモーション事業を展開し、消費者等の認知度向上、消費拡大を進めています。
(いわき市農林水産部農業振興課「魅力アップ!いわき情報局」ホームページより)

本件に関するお問い合わせ
TOKYO MX 編成局 編成部